

連合長野

[2月]

〒380-8545 長野市県町532-3 労働会館3F TEL 026-234-1626 FAX 234-1349
E-mail info@rengo-nagano.jp http://www.rengo-nagano.jp/



2010.2.1
No.312

発行／日本労働組合総連合会
長野県連合会
発行人／中山 千弘

雇用維持と働く全ての仲間の安定

2010春季生活闘争方針決まる

賃金引上げ要求目安

- *賃金カーブの確保・カーブ維持分の労使確認+500円以上(賃金改善分)
- *賃金カーブの算定が困難な組合は「5000円」

連合長野は1月22日、長野県松本文化会館において、地方委員、女性・地協特別地方委員、役員等100余名出席のもと第22回地方委員会を開催しました。

近藤会長はあいさつで「2010春季生活闘争の基本スタンスは、非正規労働者も含め全ての労働者を対象に賃金、労働時間を含めた労働諸条件の改善に取り組むことを柱にしている。困難な環境の中でとりくまれることになると思いますが、連合が全ての働く人の拠り所としての役割を果たしていきたい」と臨む決意を述べました。中山事務局長が提案した2010春季生活闘争方針(案)に3名の方々から傘下単組の現状や連合への要望が述べられた後、原案どおり2010春季生活闘争方針を決定しました。



執行委員会を代表してあいさつする
近藤会長



地方委員会の議長を務めた
内村地方委員(県農団労)



近藤会長の音頭で団結がんばろう三唱



2010春季生活闘争方針(案)を
提案する中山事務局長

新副会長



労働組合として確かな ベクトルを持った活動を展開

連合長野副会長 小林 和雄（長野県農団労）

2010年度から新たに連合長野副会長としてお世話になります長野県農団労の小林和雄です。

日本の実体経済は、世界的金融危機から1年と4ヶ月経過した今も立ち直りに強さが見えていません。また、雇用の状況も抜本的な好転材料に乏しく、深刻な状態が続いています。近年の労働運動が経験したことのないこのような時期に、連合長野の副会長の任を務めることとなり、戸惑いがあることは否めません。

しかし、私たち労働者を取り巻く情勢は悪いことばかりではなく、明るい兆しが強さを増している事象もあります。その一つが価値観の転換です。世界的金融危機を引き起こした「金融資本主義」の破綻を契機に、人間性を否定した効率と自由競争優先の価値観から「共生・協同・協働」を重んじる社会への転換が始まろうとしています。このことは、公正と連帯を重んじる労働組合にとって明るい兆しと捉える事ができます。

もう一つの明るい兆しは、昨年なし得た政権

交代です。いま、メディアの報道によると、様々な理由から鳩山内閣の支持率が低下傾向にあります。しかし、明治維新以降一貫して続いた官僚主導の政治に終止符を打ち、国民の手による政治主導の政治に導くことは並大抵なことではないことは十分理解できることです。幾多の困難はありますが、政治の世界は弱者切り捨てから、国民の生活を第一にした政策への転換が始まっていることは間違ひありません。

私たちは、こうした社会の流れを正確に認識しつつ、労働組合として確かなベクトルを持った活動を展開していくなければならないと思います。そして、運動的にも組織的にも地域から信頼され続ける連合長野へと、さらに躍進していくことが重要と考えます。

非力な私ですが、連合長野の躍進の一助になることができるよう、様々な課題に対して前向きに取り組みたいと思います。よろしくお願いいいたします。

ZENROSAI NEWS



支え合う心が、未来の全労済のちからです。

こくみん共済	◎総合医療共済	総合医療共済
せいめい共済	マインド（精神）	ねんきん共済
自然災害保障付 火災共済	マイカー共済	自賠責共済
交通災害共済	団体生命共済	セット移行共済
慶弔共済		

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

長野県本部

（長野県労働者共済生活協同組合）

〒380-8710 長野市立町978-2 ☎026-235-6139

就任あいさつ

労働組合の団結こそが 権利を守る最大の力

連合長野副会長 中村 雅代（自治労長野県本部）



連合は、働き暮らす人々が「幸せ」を実感できるような労働を中心とした福祉型社会の実現、温もりある社会の構築をめざしています。労働組合の役員として使命でもあるわけですが、今や「企業の存続」「雇用の確保」が先決で、権利行使すら守られていません。

昨年内閣府が12月に発表した男女共同参画社会に関する世論調査で、「結婚しても必ずしも子どもを持つ必要はないか」の質問に賛成と答えた人が、過去最高の42.8%、子どもを育てる環境に恵まれない人が依然多い。

また、女性が職業を持つことに関しては「子どもが出来てもずっと職業を続ける方がよい」が45.9%とこれまで過去最高を更新。行政への要望では「子育てや介護中であっても仕事が続けられるような支援」が63.3%と増えています。辞めたくないのに、行政の支援が追いついていない現状が浮き彫りとなりました。今年度に改定される男女共同参画基本計画には有効な施策が盛り込まれるでしょうが、実効あるものとするためには、労働組合の団結こそが、権利を守る最大の力です。

非力ながらも精一杯務めますので宜しくお願いします。

MATCH
うきさんフリーローン マッチ
パート・契約社員の方もOK!

簡単
本申込み時に必要な書類は運転免許証などのご本人確認書類のみ!
※ただし、その他の書類のご提出をお願いする場合があります。

**お使いみち
自由**
※ただし、事業性資金・投機的資金・負債整理資金は除きます。

速い
お申込み後、原則翌営業日に回答!
※ただし、お申込み日時によっては遅れることもございます。

STEP1 お申込手続 <ろうきん>窓口へご来店

- お申込みに必要なものは運転免許証などのご本人確認書類をご印鑑です。
- <ろうきん>所定の審査がございます。
- 審査の結果をお電話でご連絡さしあげます。

STEP2 ご融資金は お客様の指定口座へお振込

- お支払いは原則翌月からスタートいたします。
- インターネット・ホームページから仮申込みができます。
<http://www.nagano-rokin.co.jp/>

原則翌営業日に回答!
ただし、お申込み日時によっては遅れることもございます。

※店頭に説明書をご用意しています。

R 生活応援バンク ろうきん フリーローン 0120-1919-48

●詳しくは下記ご融資相談窓口もしくは、お近くの<ろうきん>までお問い合わせください。
※店頭に説明書をご用意しています。

平日 / 9:00~17:00 土・日曜日 / 10:00~17:00
祝日及び年末年始休日(土・日曜日が祝日の場合は営業)、年末年始(12月31日~1月3日)、ゴールデンウィーク(5月3日~5日)を除く

QRコード

2010春季生活闘争方針

地方委員会での質疑応答

Q：浅川地方委員（UIゼンセン同盟）

①UIゼンセン同盟は加盟単組の多くが中小、定昇制度がないところが多い、賃金は上がらずむしろ下がるところもある。格差は縮まらず、拡大する恐れがある。連合長野が力を発揮して組合員の期待に応えられるよう取り組んでほしい。



浅川地方委員（UIゼンセン同盟）



村山地方委員（自治労）

Q：村山地方委員（自治労）

②自治労には民間労働者も1割以上加盟している。2月の臨時大会に向け春闘を闘う。10年間のマイナス勧告により、年収が大幅に下がっている。秋の闘争から春闘での交渉に集中していくこととしている。
③消防職場に労働組合をつくることが法律で認められる動きがある。民間の皆さんのご理解・ご支援をいただきたい。



今井地方委員（JAM甲信）

Q：村山地方委員（自治労）

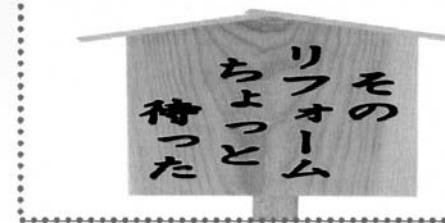
④中小企業が厳しい状況、未だ3分の1が一時帰休、2割が賃金カットを続けている。春闘の場を使い雇用を守るために労使の話し合いをするよう提案したい。雇用を何よりも優先していきたい。

A：中山事務局長の答弁

①連合長野に加盟する産別が一致団結し出来ることをやりきって頑張りたい。
②人勧切り下げは良くない事だと考える。連合長野が出来ることをやりたい。
③消防職員の団結権問題は連携を密にしながらやっていきたい。
④雇用調整金を使い、労使一致団結して耐え忍ぶ時だと考える。出来ることをやり切り共に頑張りたい。

住まいの健康維持から快適空間の演出までトータルプロデュース

住まいについて悩んでいませんか？
○浴室・トイレが古い ○廊下が狭い ○最新設備が欲しい
などのお悩みをお持ちの方
リフォーム こんなご時世、
って聞くとちょっと不安になりますよね。
そんな時は非営利団体の生協組織の
長野県住宅生協にご相談下さい。



長野県労働者住宅生活協同組合

本 部

026-234-0283

〒380-0838 長野市東町523 ろうきんビル7F jyusei@avis.ne.jp

住宅生協は組合員の出資で設立された非営利団体です。

「相談先がわからない」「業者は信頼できるか」
「費用は適正だろうか」などの不安や
心配をしている皆様の要望に応える為
「安心、安全、良質で低廉な事業提供」を
モットーに実施しています

ホームページもご覧ください

長野県住宅生協 | 案内

<http://www.jyusei.jp/>

松本事務所

〒390-0875 松本市城西1-1-33 恵比寿ビル2F

TEL. 0263-36-1710 jyusei-m@pa.mcci.or.jp